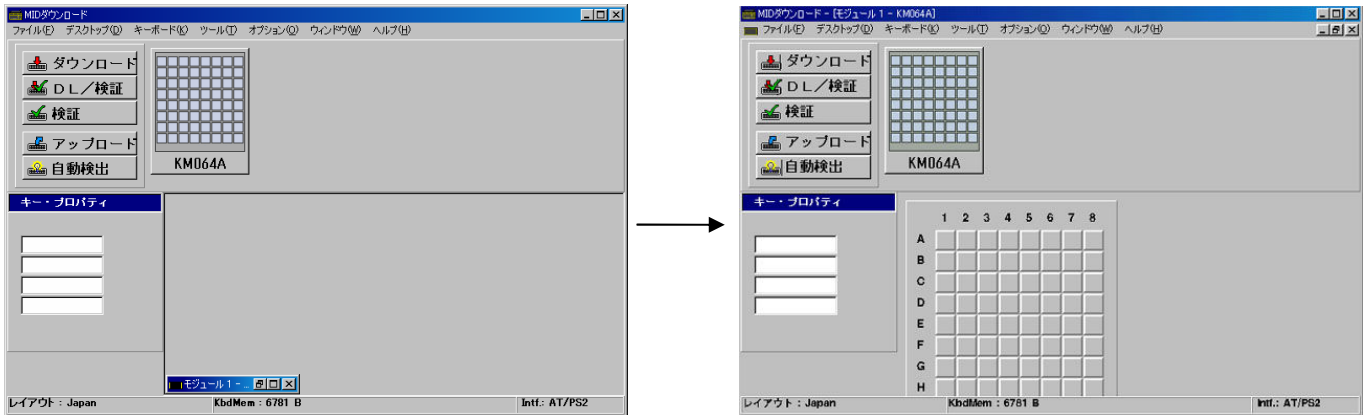


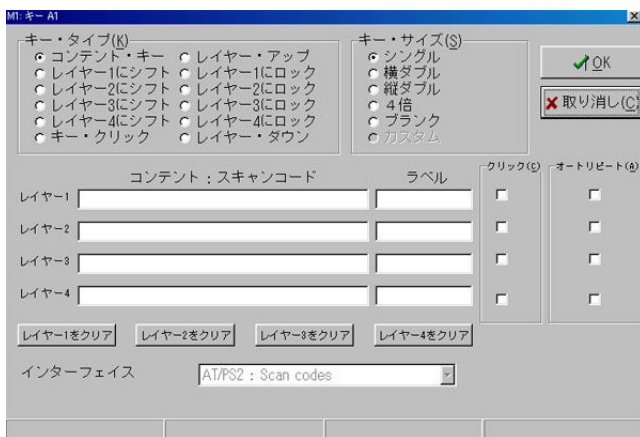
# POS キーボード簡易設定手順

- ① windows のスタートからプログラムを開くとTiprokeboards のメニューが出来ていますので、その MIDWIN を選択しクリックして下さい。
- ② POS キーボードが接続されていれば自動認識し、しばらくすると次のような画面が表示されます。



モジュール 1 の最大化ボタンを押すと、キーボードが表示されます。

- ③ 上記の画面が表示されたら POS キーボードに文字や数値を入力してキーの割り当てを行います。
- ④ キーを入力するには画面下に表示してある基盤目上にマウスポインタを置きクリックします。



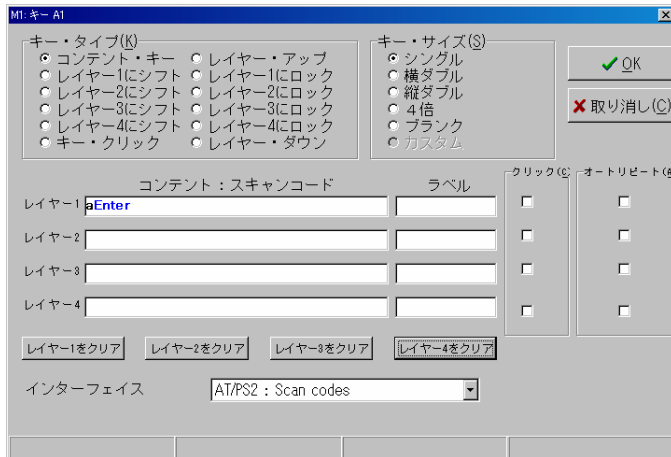
クリック後のキー入力画面

キー入力画面の説明	
キータイプ	通常変更しませんので説明は省きます。
キーサイズ ※サイズを変更した場合、専用のキーキャップが必要となります。	シングル      デフォルト
	横ダブル      チェックを入れると右隣のキーと結合
	縦ダブル      チェックを入れると下のキーと結合
	4倍            チェックを入れたキーを起点に4つ結合
	ブランク      キーを使わない場合にチェック
レイヤー1~4	レイヤー1に割り当てとなるキーを入力します。1に入力してOKボタンを押すと2~4にも同じものが入ります。2~4は通常使用していないので入力されていても消してしまっても結構です。
ラベル	通常使用していないため説明は省きます。
クリック	チェックを入れるとキーを押したときにビーブ音が鳴ります。
オートリピート	チェックを入れるとキーを押した際、連続して割り当てたキーが入力されます。

レイヤー1に任意の文字や数値を入力します。マウスでレイヤー1の空欄をクリックしてください。

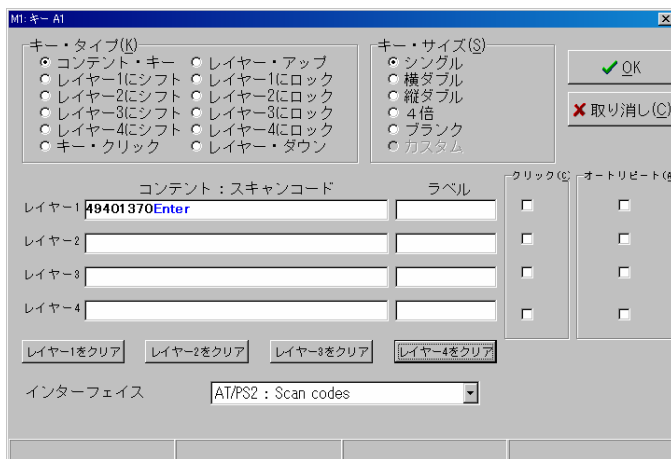
#### 入力方法の例 1:Aを入力したい場合

Aを入力しその後 Enter キーを押します。この場合 POS キーボード上では A+Ente が記憶されます。確定をしたくない場合 Enter キーを入力しなければ、A の文字のみ記憶されます。キー入力後 OK ボタンを押してください。



#### 入力方法の例 2:バーコード数値を入力したい場合

入力したいバーコードの数値と Enter キーを入力します。この場合商品のバーコード数値が記憶されます。



#### 入力方法の例 3:割引を行いたい場合

20%の割引を行いたい場合は/80と入力します。確定させる場合は Enter キーも入力します。

#### 入力方法の例 4:値引を行いたい場合

500 円の値引を行いたい場合は-500と入力します。確定させる場合は Enter キーも入力します。

#### 入力方法の例 5:Shift キーを記憶させた状態で入力したい場合 (Shift+F1)

Shift キーを押しながらファンクションキーの 1 を入力します。

※ 数字はテンキーではなくキーボード上部にある数値キーで入力してください。

- ⑤ 任意の文字や数値を入力し終わったら DL/検証のボタンをクリックします。その際保存の有無を聞いてきますので保存をして下さい。
- ⑥ すでに POS キーに保存してある状態で MidWin を起動しても、画面上最初の状態になります。アップロードボタンを押すと POS キーに入力されているキーを呼び出すことができます。若しくは「ファイル」から「開く」を選択し、⑤で保存した拡張子が「lay」というファイルを開くと呼び出せます。